

授業科目名	故障原因探究		科目コード	2332	
開講クラス	国際自動車科	コース		学年	3年
担当教員	西田 卓美		実務経験教員 (<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無)		
	実務経験内容 1978年3月～2008年3月 自動車整備士 2008年4月～現在 本校にて教諭				
開講時期	前期・後期・ <input checked="" type="radio"/> 通年・特別講義・その他		授業コマ数	50 時間	
	<input checked="" type="radio"/> 必須・選択・選択必須		単位数	単位	
使用テキスト1	書名	自動車の故障と探究			
	著者	全国自動車大学校・整備専門学校協会			
	出版社	株式会社 ニシカワ			
使用テキスト2	書名				
	著者				
	出版社				
参考図書	三級及び二級ガソリン自動車 / 三級及び二級ディーゼル自動車				
授業形態	<input checked="" type="radio"/> 講義 ・ 演習 ・ 実習 ・ その他 ()				
< 授業の目的・目標 > 自動車の構造・装置は複雑化しており、整備においては専門的な知識・技術を必要としている					
< 授業の概要・授業方針 > 1. 故障探求の基本的な考え方を学習する 2. 専用のテスターを用いたハイレベルな故障探求に備える					
< 成績基準・評価基準 > 前期試験、提出物、小テスト、授業態度(主に減点)より評価を行う (A評価 85点以上) (B評価 70点以上85点未満) (C評価 60点以上70点未満) (D評価 60点未満)					
< 使用問題集・注意事項 > 自動車整備士2級ガソリン 練習問題集 / 自動車整備士2級ディーゼル 練習問題集 自動車整備士2級ガソリン 問題と解説 / 自動車整備士2級ディーゼル 問題と解説					
< 授業以外に必要な学修内容、関連科目、他 > 三級ガソリン自動車及び二級ガソリン自動車 / 三級ディーゼル自動車及び二級ディーゼル自動車 三級自動車シャシ / 2級自動車シャシ					

授業科目名		故障原因探究
回	授 業 内 容	備考
1	故障と研究	
2	車両の維持管理	
3	故障の発生状況	
4	診断技術の高度化	
5	故障原因探究	
6	ガソリン・エンジンの故障原因と探究	
7	基本的な考え方	
8	ガソリン・エンジンの基本的な点検	
9	主な故障現象	
10	故障原因探究の進め方	
11	電子制御式燃料噴射装置の故障原因と探究	
12	基本的な考え方	
13	電子制御式燃料噴射装置に特有の点検	
14	主な故障現象	
15	故障原因探究の進め方	
16	ディーゼル・エンジンの故障原因と探究	
17	基本的な考え方	
18	圧縮圧力の点検	
19	高圧燃料系統の点検	
20	有害排出ガス防止装置の点検	
21	故障原因探究の進め方	
22	始動困難	
23	黒煙・白煙の排出	
24	3学年前期試験	
25	3学年前期試験の解説	
26		
27		
28		
29		
30		

授業科目名		故障原因探究
回	自動車の故障と探究	備考
1	電装品の故障原因と探究	
2	基本的な考え方	
3	電気回路の点検	
4	始動装置	
5	充電装置	
6	メータ・ゲージ類	
7	エア・コンディショナ	
8	シャシの故障原因と探究	
9	基本的な考え方	
10	クラッチ	
11	マニュアル・トランスミッション	
12	オートマチック・トランスミッション	
13	プロペラ・シャフト	
14	ファイナル・ギア & ディファレンシャル	
15	アクスル & サスペンション	
16	ステアリング	
17	油圧式フット・ブレーキ	
18	制動倍力装置	
19	ABS	
20	排気ブレーキ	
21	タイヤ & ホイール	
22	ハイブリット車の点検	
23	スキャンツールの活用による故障診断	
24	3学年後期試験	
25	3学年後期試験の解説	
26		
27		
28		
29		
30		